

長野県議会議員 自民党県議団

竹内まさみ

活動報告

令和5年1月発行 第14号

竹内正美 事務所

【坂城】坂城町坂城10046-101

TEL 0268-82-7377

【千曲】千曲市桜堂523-38 1階

TEL 026-214-7410

URL takeuchimasami.com



精力的に活動しています！活動の一部をご報告します

2022年10月～2023年1月



司会

自民党長野県連政経懇談会にて



質問

産業観光企業委員会副委員長として質問



交流

高校生との意見交換



報告

千曲市・坂城町の各地で地区別懇談会を開催



視察

愛媛県産業技術研究所を視察



視察

善光寺街道を歩いて視察



交流

森将軍塚祭りにて交流



交流

葛尾山登山で商工会女性部と交流

11月 定例会一般質問

犯罪被害者支援のための寄付型自動販売機の県有施設への設置について

(1) 長野県警察犯罪被害者支援基本計画によると、「犯罪被害者等の援助を行う民間団体に対する財政的援助の充実に努めるとともに、同団体の財政的・人的基盤の確立に向けて協力する」とあるが、自動販売機の設置に際しては、犯罪被害者支援に際しての関わりが深い警察施設だけでも、段階的に社会的な貢献度を加味できる総合評価方式を導入することを検討してはどうか。(玉井総務部長)

特定妊婦等への支援について

(1) 県内の特定妊婦の登録人数の現状について伺う。また、親に頼ることができない、出産に備える居宅がない等の家庭生活に支障が生じた特定妊婦とその子どもを対象とした生活支援の県内の現状と、更なる充実に向けての県の取組を伺う。

(2) 令和6年度から、特定妊婦等を対象とした訪問家事支援の事業や孤立する妊婦の生活支援事業が制度化されるが、本県においてもこれらのサービス整備を積極的に進めるべきと考えるが、どのような方針か伺う。(野中こども若者局長)

産後ケア事業の充実について

(1) 産後ケア事業を行っている市町村の現場では、医療機関や助産師等の偏在から、委託先の確保

が課題になっていると聞く。現場が抱えている課題の把握や市町村への支援はどのように行われているか伺う。

(2) 山梨県では、心身が疲弊している産婦のために、温泉設備等も併設された宿泊型施設である「産前産後ケアセンター」が整備されており、県内各地から利用されていると聞く。面積の広い本県では、通所型よりも、産婦の移動負担が少ない宿泊型の産後ケア事業が特に必要と考えるが、本県の産後ケア事業における宿泊型支援は、どのような状況にあるのか伺う。

(3) 妊産婦を取り巻く環境変化が進む中、メンタルケアを含めて産婦やご家族の気持ちに寄り添った配慮ある対応をワンストップで行うことが必要と考えるが、県内市町村の産後ケア事業を充実させていくために、県としてどのような支援を行っているのか伺う。(福田健康福祉部長)

児童虐待防止対策について

(1) 児童相談所における措置解除の際の親子関係の再構築等、親子の再統合にむけた現在の取組と



飯島熱内閣参与と情報交換

内閣総理大臣官邸にて、飯島熱内閣参与と情報交換させていただきました。小泉元首相の秘書官として活躍し、第二次安倍政権の内閣官房参与として首相官邸に復帰された飯島氏は、政治の要諦を誰よりも知る人物とされています。辰野町出身ということもあり、長野県の状況に熱心に耳を傾けていただきました。

今後の見通しを伺う。

(2) こどもの最善の利益のため、児童虐待の早期発見につながるよう、幼稚園・保育園・認定こども園などいずれの施設にも行っていないことも、いわゆる「無園児」の情報把握する必要があると考えるが所見を伺う。

(3) 児童虐待の疑いがある事案に自治体として介入する際、保護者の信仰に関連することをもって消極的な対応がなされていないか伺う。(野中こども若者局長)

竹内議員の質問を要約したものを掲載しております。質問・答弁の全文は公式サイト「議会報告」よりご覧ください。

公式サイトもご覧ください

竹内正美公式サイトでは、議会での質問全文や活動報告のバックナンバーなどもご覧いただけます。お持ちのスマートフォンまたはパソコンからは非アクセスしていただけます。皆様のご意見ご感想などもお待ちしております。



長野県議会議員：竹内正美プロフィール

- 長野商業高校卒業 ●千曲市土口出身/坂城町上平在住 ●キャリアコンサルタント(国家資格) ●産業カウンセラー ●生涯学習開発財団認定コーチ ●信州おもてなしマイスター
- 自民党長野県連女性局顧問 ●自民党長野県千曲市・埴科郡第一支部長 ●令和4年度 産業観光企業委員会副委員長 ●令和4年度 広報委員会副委員長

